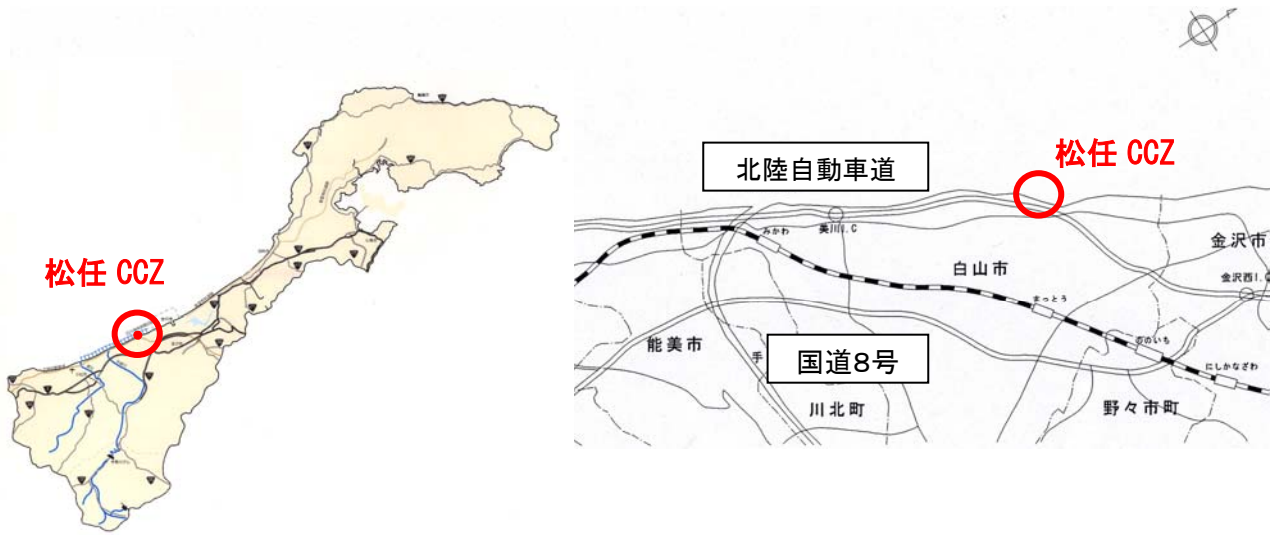


観光社会資本の事例

テーマ	海岸・公園・高速道路が一体となった魅力ある海辺。
【施設の状況写真】  <p data-bbox="925 421 1342 819">離岸堤・人工リーフにより再生された海辺。さらに海浜公園、市民温泉、室内プールなどの様々なレジャー施設、複合観光施設、また、それらと一体となったハイウェイオアシスが整備され、魅力ある海辺リゾートとしてたくさんの人で賑わっている。</p>	
【施設の利用写真】  <p data-bbox="193 1480 716 1529">多くの海水浴客で賑わう CCZ 海水浴場</p>  <p data-bbox="759 1480 1283 1529">毎年開催される CCZ フェスティバル</p>	
【観光資源としての利用状況】 <p data-bbox="148 1637 1439 1865">多くの人々が気軽に海と親しみ集える魅力ある海岸づくりを目指し、松任海浜公園を中心に、離岸堤や人工リーフの建設などの海岸整備や松任海浜温泉、複合観光施設など、よりよい潤いスペースを提供しています。さらに、高速道路から公園や海岸、周辺施設へ自由に行き来できるよう、ハイウェイオアシスも整備されています。公園を散策したり、夏には海水浴を楽しむこともでき、年間を通して多くの観光客が訪れています。</p>	

テーマ	海岸・公園・高速道路が一体となった魅力ある海辺。
【社会資本の基礎データ】 ○名称 松任 CCZ ○所在地 石川県白山市徳光地先 ○事業名 コースタル・コミュニティ・ゾーン(CCZ)整備事業 ○事業主体 国土交通省、石川県、日本道路公団、白山市、民間 ○事業期間 昭和62年度～平成9年度	
【社会資本の役割・効果】 海岸保全施設による国土保全に加え、多様化するレクリエーションに対応した、離岸堤の沖出しや人工リーフ・緩傾斜堤の整備を行い、親しみやすい海辺づくりを目指すとともに、親水空間の創出として背後地のレジャー施設・観光施設と海浜を一体化させ、観光資源としても地域の振興に寄与している。	
【位置図】 	
【関連ホームページ】 白山市観光チャンネル http://www.gogo8934.jp/	